WHAT IS CLAIMED IS

1. 撮像装置 comprising:

撮像素子、複数の感光部を有する、個々の感光部は、少なくとも1次元および2次元のいずれかに配列されている、個々の感光部は、任意個数でフィールドを構成する: and

位置制御部、像点(複)と前記撮像素子の上記それぞれの感光部との相対位置 (複)を、フィールド毎に移動させる。

wherein

上記感光部の実効的開口率は、空間周波数のうちのゼロとナイキスト周波数とでの折り返し歪み成分が実質的に極小となるよう設定されている。

2. 撮像装置 according to claim 1.

前記撮像素子の上記1フレームは、4以上のフィールドを含む.

3. 撮像装置 according to claim 1,

上記実効開口率は、上記感光部の物理的な開口率に基づいて決定される.

4. 撮像装置 according to claim 1,

前記位置制御部は、上記個々の感光部の位置を上記各フィールド内で振動させる、and

上記実効開口率は、上記感光部の物理的な開口率と上記各フィールド内の上記感光部の振動とによって決定される。

5. 撮像装置 comprising:

撮像素子、複数の感光部が少なくとも1次元および2次元のいずれかに配列されている; and

位置制御部、像点(複)と前記撮像素子の上記個々の感光部との相対位置を、4フィールド以上で偶数個のフィールドからなるフレーム内において、それぞれのフィールド毎に移動させる。

wherein

上記フィールドは、隣接するフィールド相互において上記感光部位置の空間的位相が180° ずれて形成されている。

6. 撮像装置 according to claim 5,

上記感光部の実効的開口率は、空間周波数のうちのゼロとナイキスト周波数とでの折り返し歪み成分が実質的に極小となるよう設定されている。

7. 表示装置 comprising:

表示パネル、複数の表示画素を有する、個々の表示画素は、少なくとも1次元 および2次元のいずれかに配列されている、個々の表示画素は、任意個数のフィ ールドを含む:

スクリーン、前記表示パネルの画像が投影される; and

位置制御部、前記スクリーンに投影される像点を各フィールド毎に移動させる、wherein

前記スクリーン上の実効像面積率は、空間周波数のうちのゼロとナイキスト周波数とでの折り返し歪み成分が実質的に極小となるよう設定されている。

8. 表示装置 according to claim 7.

前記表示装置は、上記フィールドを4以上で偶数のフィールドを1フレームと している。

9. 表示装置 according to claim 7.

上記実効像面積率は、前記スクリーン上の像の物理的な面積率に基づいて決定される.

10. 表示装置 according to claim 7,

前記位置制御部は、前記像点の位置を上記各フィールド内で振動させる、and 上記実効面積率は、前記像点に結像された像の物理的な面積と上記フィールド 内の振動とによって決定される。

11. 表示装置 comprising:

表示パネル、複数の表示画素を有する、個々の表示画素は、少なくとも1次元 および2次元のいずれかに配列されている、個々の表示画素は、4フィールド以 上で偶数個のフィールドからなる任意個数のフィールドを含む:

スクリーン、前記表示パネルの画像が投影される: and

位置制御部、前記スクリーンに投影される像点を各フィールド毎に移動させる、

wherein

上記フィールドは、隣接するフィールド相互において上記表示画素位置の空間的位相が180°ずれて形成されている。

12. 表示装置 according to claim 11,

上記像点の実効像面積率は、空間周波数のうちのゼロとナイキスト周波数とでの折り返し歪み成分が実質的に極小となるよう設定されている。

13. 複数の感光部を有する撮像装置と複数の表示画素を有する表示装置の少なくとも一方を有する画像処理部と、前記画像処理部の上記個々の感光部とそれぞれの感光部に個々に関連づけられる像点の組および前記画像処理部の上記個々の表示画素とそれぞれの表示画素に個々に関連づけられる投影像点の組の少なくとも一方の組において、相互の相対位置を変位させる位置制御部を用い、上記感光部および上記表示画素により提供される物理的な画素数よりも高い解像度の撮像または表示を可能とする画像処理方法 comprising:

前記画像処理部の上記個々の感光部とそれぞれの感光部に個々に関連づけられる像点の組および前記画像処理部の上記個々の表示画素とそれぞれの表示画素に個々に関連づけられる投影像点の組の少なくとも一方の組において、相互の相対位置を変位させる.

14. 画像処理方法 according to claim 13,

前記個々の表示画素は、少なくとも1次元および2次元のいずれかに配列されている、個々の表示画素は、4フィールド以上で偶数個のフィールドからなる任意個数のフィールドを含み、それぞれのフィールドは、隣接するフィールド相互において上記表示画素位置の空間的位相が180°ずれて形成されている。

15. 画像処理方法 according to claim 14,

上記感光部の実効的開口率は、空間周波数のうちのゼロとナイキスト周波数とでの折り返し歪み成分が実質的に極小となるよう設定されている。

16. 画像処理方法 according to claim 13.

前記個々の感光部は、少なくとも 1 次元および 2 次元のいずれかに配列されている、個々の感光部は、4 フィールド以上で偶数個のフィールドからなる任意個数のフィールドを含み、それぞれのフィールドは、隣接するフィールド相互において上記感光部位置の空間的位相が 1 8 0° ずれて形成されている。

17. 画像処理方法 according to claim 16.

上記投影像点の実効像面積率は、空間周波数のうちのゼロとナイキスト周波数とでの折り返し歪み成分が実質的に極小となるよう設定されている.